

# 航空機等への燃料給油

様式第 1 号

別紙⑤

## 震災時等の危険物仮貯蔵又は仮取扱い実施計画書

〇〇年△月□□日

下北地域広域行政事務組合  
消防長 様

届出者 住所 青森県青森市〇〇町〇番□号  
氏名 〇〇 〇〇

危	貯蔵取扱い場所	青森県下北郡風間浦村大字〇〇字〇□番地△ 〇〇公園内野球場	
	所有者等の住所・氏名	住所 青森県青森市〇〇町〇番□号 氏名 〇〇 〇〇 電話〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇	
険	仮貯蔵仮取扱いに使用する場所の面積・構造等	屋外・屋内	建築面積 m <sup>2</sup> 敷地面積 約 2, 000 m <sup>2</sup> (40 m × 50 m) 敷地又は建築物の概要 〇〇公園内野球場
		類別・品名・数量	第 4 類 第二石油類 (J E T A - 1) 2, 000 L 指定数量の 2 倍
仮貯蔵仮取扱いの目的		震災等により被災地において救助活動中の防災ヘリコプター等に対し、ドラム缶から手動ポンプ等を用いて給油を行い、仮設の燃料補給拠点として利用するため必要な事項を予め計画するものである。	
仮貯蔵仮取扱いの方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドラム缶から手動ポンプ等を用いてヘリコプターに給油する。</li> <li>・保有空地为 3 m 確保する。・貯蔵場所と取扱場所にそれぞれ 3 m 以上の離隔をとる。</li> <li>・高温になることを避けるため通気性を確保した日除けを貯蔵場所に設置する。また、貯蔵場所において、危険物が長時間炎天下にさらされないようにする。</li> <li>・標識・掲示板を設置し関係者に次の事項について注意喚起を行う。 「危険物仮貯蔵・仮取扱所」、「品名・数量・倍数」、「火気厳禁」</li> </ul>	
安全対策及び消火設備		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドラム缶本体及び給油に使用するドラムポンプにアースを確保する。</li> <li>・バリケードを立て空地为確保する。・危険物の取扱いは、原則、危険物取扱者免状保有者が行う。</li> <li>・吸着マット等の応急資機材を準備する。・第 5 種消火設備 10 型粉末消火器 3 本を設置する。</li> </ul>	
※受付欄		※整理番号	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
  - 2 届出者が法人にあってはその名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入すること。
  - 3 その他必要な図面等を添付すること。
  - 4 危険物の貯蔵取扱いに際しては、危険物取扱者免状を保有した現場管理責任者を定めること。
  - 5 ※印欄は、記入しないこと。

# 航空機等への燃料給油

